

明科

光区・煌めく北アルプスの眺望は市内随一



光区から眺む北アルプス

●**明科・光区**は明科の最南端に位置し、区内には立川流彫刻が施された五社神社、元禄時代 建立の長光 寺薬師堂(県宝)、火伏せ竜の天井画が描かれた 宗林寺山門(鐘楼門)などの貴重な文化財が残っています。
また、長野道工事の際に発掘された縄文時代の遺跡(北村遺跡)から完全な人骨や土器が発見され、長野県立歴史館で保管しています。
常会数は3常会(北村・中条・天神原)。
通学区は明南小学校・明科中学校。



光五社

◆明科光区・各常会費(年額)

常会名	戸数	常会費
・北村常会	162	15,000円
・中条常会	74	13,800円
・天神原常会	63	12,000円

◆祭り…9月中旬

光五社本殿は安永8(1779)年、犀川洪水により崩壊の危険性が生じたため、現在地へ移転。現在の本殿は、明治42年建築。

◆区の支え合い・助け合い活動

- ・環境保護(ごみ拾い等)…年2回程度
 - ・公民館清掃…1回/月
 - ・道普請(道路などの軽補修)…年1回
 - ・雪かき(高齢者宅や、通学路など近所が手助け)
 - ・自主防会組織の活動…避難訓練等
- お互いの顔が見える付き合いを大切にしています。

◆松本系魚川連絡道路

- ・区内、犀川寄りに「安曇野北IC」(仮称)の建設が予定されており、将来的にはIC周辺の開発が期待されます。



災害伝言ダイヤル 171

- ※ダイヤル後、利用ガイダンスに従って録音・再生を行う。
- ※録音時間は1伝言あたり30秒。